



津波に備えて!

地震の発生後には、津波が発生する可能性があります。

東海・東南海・南海地震同時発生による鈴鹿市の津波浸水予測図

(防潮施設等が機能しなかった場合を想定)

東海・東南海・南海地震同時発生から
鈴鹿市沿岸に津波が到達する時間

第1波(約20cm)・・・約70分後

最大波(約1.7m)・・・約2時間40分後

※津波は、1度ではなく、繰り返し襲ってきます。
また、第1波より第2波以降が大きい場合があります。



凡例
最大浸水深(m)

0.0~0.5
0.5~1.0
1.0~2.0
2.0~3.0

この津波浸水予測図は、満潮時(東京湾の平均潮位+1.3m)に東海・東南海・南海地震が同時に発生し、地震により、**海岸や河川にある護岸、防潮堤、防波堤等の施設が破損したり機能しなくなった場合**を想定し、津波により鈴鹿市沿岸地域が浸水した場合について地面から水面までの最大浸水深を予測した分布図です。

なお、想定を上回る規模の地震や津波が発生する可能性もありますので、浸水予測区(着色された区域)に隣接する地域にも浸水被害が及ぶ可能性もあります。

●強い地震や、長い時間
ゆっくりとした揺れを感じたら...

**すぐに海浜から
離れましょう**



・海浜にいる人は、より早く、より高いところへ避難することが大切です。

●津波警報などが発表されたら...

すぐに避難しましょう

- ・揺れが小さくても非常に大きな津波が襲ってくることがあるので注意しましょう。
- ・津波の浸水予測図などで被害が想定されている地域にいる方は、安全な場所へ避難してください。
- ・海岸へ津波を見物に行くことは、大変危険な上に、多くの方に迷惑がかかりますので絶対によめましょう。

